



江中

ゆうおうまいしん

勇往邁進 ～勇気をもって 積極的に～

校長 堀 康弘

新しい生活様式を意識した本格的な学校教育活動が再開して2週間が過ぎました。保護者の皆様には、学校生活を再開した状況で、事態収束に向け、引き続きご負担をかけておりますが、ご理解とご協力をいただいておりますことに深く感謝申し上げます。学校で生活する生徒たちと教職員とともに基本的な感染予防策を講じつつ、充実した学習活動が実施できますよう今後ご協力いただきますようお願いいたします。2・3年生においては、昨年度末の臨時休業の影響で未学習だった内容も既に指導が終了しております。適宜、中間テスト等において到達度が計られることとなります。

新年度がスタートし、入学・進級に関する一連の慌ただしさも一段落を迎え、学校生活が日常を取り戻しつつあるのが、いつもの5月の姿です。「授業や学級活動も軌道に乗り、生徒たちの眼差しにも真剣さや集中力が感じられる」「玉江大会に向けて、全校体制で陸上練習や応援練習に余念なし」「部活動も市総体に向けた追い込み、西部地区吹奏楽祭への準備も佳境」そんな例年の中学校の日常を取り戻すことはできません。しかし、令和2年の4月と5月は確実に過ぎていきました。1学期終業式は7月31日（金）です。残り2ヵ月をどう過ごすか。生徒の皆さんには、自問自答してほしい。1日1日をどのように充実させることができるのでしょうか。

5月13日（水）に体育館で全校生徒が一堂に会して生徒総会が開催され、生徒会本部から今年度の生徒会スローガンが発表されました。それは、「^{ゆうおうまいしん}勇往邁進」～勇気をもって 積極的に～

です。生徒会長からは、「江津中学校の生徒は、全体的に真面目で、明るく素直という良い面があります。その反面、自分から積極的に行動できる人が少ないというのが課題です。～中略～ 自分の意見をはっきりと伝えるなど、1人1人が勇気をもって行動することで、自分から積極的に行動できる人が増えていくといいと考えました。」と説明がありました。さらに、「行動する人だけでなく、その行動を受け止める周りの人の意識や姿勢も大切にし、お互いが勇気をもった行動を理解し、良い影響をもたらせる学校づくりを大切にしたい。」と続けました。自分たち江中生の良さと課題に気づき、その課題を解決するためにどう取り組むべきかをしっかりと考え、分かり易く伝えてくれました。

さあ、生徒会会員である生徒の皆さん、これからどのように考え、行動しますか。



教育実習が始まります。

6月1日（月）から3週間の予定で大学生3名による教育実習が始まります。3名全員が本校の卒業生です。各学年に1名ずつ所属して、教師になるための実習を行います。貴重なチャンスですので、休憩時間などに実習生の中学時代の話や大学での勉強やサークルの話など聞いてみてはいかがでしょうか。生徒の皆さんとは、年齢も近いので様々な話題で交流してください。